

会員各位

一般社団法人宮城県作業療法士会  
教育部 部長 小野寺 大樹  
(公印省略)

一般社団法人 宮城県作業療法士会教育部主催  
**令和5年度 現職者共通研修開催のご案内**

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、当士会では下記の通り令和5年度現職者共通研修を開催いたします。皆様ご多忙中とは存じますが、参加いただけますようご案内申し上げます。既に受講済みの会員の方は、無料にて研修会の聴講も可能となっております、学び直しの機会にお役立て頂けると幸いです。聴講制度につきましては最後にも詳細を記載致しました。

多くの会員の皆様にご参加いただきますよう、宜しく願い申し上げます。

敬具

記

**1.日 程 :****①令和6年1月20日(土)**

9:00~10:30 「実践のための作業療法研究」(受付 8:50~) 講師：齋藤 佑樹 氏 (仙台青葉学院短期大学)
---

10:50~12:20 「作業療法生涯教育概論」(受付 10:40~) 講師：大内 義隆 氏 (医療法人 仁泉会)
---

**②令和6年2月10日(土)**

9:00~10:30 「事例報告と事例研究」(受付 8:50~) 講師：浮田 徳樹 氏 (東北福祉大学)
--

※ご希望の1テーマからの参加申し込みも可能です。各テーマの学習目標は2ページ目をご参照ください。

**2.方 法 :** オンライン (Zoom) にて開催

**3.参加対象 :** 日本作業療法士協会会員 (今年度会費納入済みの方)

**4.参加費 :** 1テーマにつき

会員 (各都道府県士会会員) 1000 円 非会員 (各都道府県士会会員でない方) 2000 円

聴講希望者 (宮城県作業療法士会会員限定で既に単位取得済みの方) 無料

※日本作業療法士協会会員であっても各都道府県士会会員でない方は非会員扱いとなります。

各都道府県士会に所属の確認をさせていただく場合があります。

※参加費は事前振込となります。振込方法については後日申し込みされたメールアドレスへ連絡を致します。

振込期日：①令和6年1月15日(月) ②令和6年2月5日(月)

**5.申し込み :** 宮城県作業療法士会ホームページもしくは右のQRコードからお申し込みください。

申込締切：①令和6年1月12日(金) ②令和6年2月2日(金)

公文書依頼締切：①令和6年1月10日(水) ②令和6年1月29日(月)

※尚、公文書の必要な方は締切までに当士会事務局に直接電話連絡をお願いいたします。

(TEL : 022-263-0098)

※申し込み後、web メールから返信いたします。申し込みには、必ず受信できる

メールアドレスを入力ください。携帯キャリアのメール (@以下が携帯通信会社ドメイン) は

出来るだけ使用をお控えください。研修会前日までに申し込みされたメールアドレス宛に

Zoom のミーティング ID、パスコード等の詳細情報を連絡させていただきます。返信がない場合、

お手数ですが下記問い合わせ先にご連絡ください



申込 QR コード

- 6.単位認定**：生涯教育制度の現職者共通研修の該当テーマが受講修了となります。後日、日本作業療法士協会会員ポータルサイトの「受講履歴」に反映されます。生涯教育制度についての詳しくは日本作業療法士協会ホームページをご覧ください。【URL：[https://www.jaot.or.jp/continuing\\_education/](https://www.jaot.or.jp/continuing_education/)】
- ※事務局が修了手続きを行う際に「協会会員番号」が必要となります。入会申請中の方は協会番号が決定次第の登録となりますので、ポータルサイトへの反映が遅くなることをご了承ください。
- ※修了手続きは参加費納入が確認された方のみ行います。必ず期日までに参加費の納入をお願いいたします。

- 7.その他**：オンライン（Zoom）での参加は、インターネット接続が可能な環境が整っている必要があります。また、大変申し訳ありませんがスマートフォン、携帯電話での参加は不可とさせていただきます。詳しくは、宮城県作業療法士会ホームページの「Web システム導入について」をご覧ください。
- 【リンク：[「WEB 会議システム導入について」はこちら](#)】

## 8.学習目標：

<p>【実践のための作業療法研究】</p> <p>研究を通して、専門知識・技術の創造と開発に努め、作業療法の発展に寄与する必要性を理解する</p> <p>(1) 作業療法実践におけるエビデンス「科学的根拠」の必要性を学ぶ</p> <p>(2) エビデンスを作り出す研究方法を理解する</p> <p>(3) すでに発表されている研究の重要性を理解する</p>
<p>【作業療法生涯教育概論】</p> <p>1) 倫理綱領に基づく作業療法における生涯教育の意義と目的を理解する</p> <p>2) 日本作業療法士協会生涯教育制度を理解する</p> <p>3) 日本作業療法士協会と都道府県士会の組織及び部・委員会の役割を理解する</p>
<p>【事例報告と事例研究】</p> <p>作業療法における事例報告の重要性を理解する</p> <p>(1) 作業療法実践における事例検討の意義を知る</p> <p>(2) 事例報告と事例研究の関係を理解する</p> <p>(3) 事例報告のまとめ方、方法を知る</p>

### ～聴講制度について～

- ・既に単位取得済み（受講済みテーマ）の会員は学び直しの機会として参加費無料にて研修会の聴講を可能とします。
  - ・聴講制度の対象者（以後、聴講者）は宮城県作業療法士会会員限定とします。
- ※単位取得がまだの会員は聴講者ではなく、従来通り、受講の申し込み（参加費有料）による参加となります。
- ・聴講者は単位認定には該当しない（基礎ポイントの付与もない）ため、Zoom の画面 off での参加も可能で、研修会時間内であれば Zoom の入退室も自由となります。

**問い合わせ先**：教育部生涯教育班 阿部伸洋（仙台保健福祉専門学校）  
Mail : otmiyagikyoku \* gmail.com（\*を@に変換）